

**Gulf Japan Food Fund ならびに Mizuho Gulf Capital Partners Ltd
による株式会社ファーマインドとの資本業務提携について**

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）および農林中央金庫（代表理事理事長：奥 和登）などが出資する Gulf Japan Food Fund（以下「GJFF」）は、このたび、GJFF に投資助言を行う Mizuho Gulf Capital Partners Ltd（以下「MGCP」）とともに、株式会社ファーマインド（代表取締役社長：堀内 達生、以下「ファーマインド」）との間で資本業務提携をすることについて合意しました。GJFF は、2019 年 12 月 19 日に予定されているファーマインドの臨時株主総会での承認を前提に、第三者割当により発行する転換社債型新株予約権付社債 25 億円を引き受け資本参加し、ファーマインドの経営に参画する予定です。

ファーマインドは 1991 年の創業以来、生産者の想いを消費者に伝えることを追求め、全国規模でコールドチェーンを展開する青果の総合流通企業として「生産者と消費者を繋げる」ことに貢献してきました。全国 14 拠点の青果専用センターを柱とした日本全土をカバーするコールドチェーン、独自で青果専用開発した IT システム、さらには調達、製造・加工、マーケティング、物流、販売まで、青果流通全体を網羅する幅広い専門機能を有し、バナナ、アボカド、キウイ、パイナップルを始めとする輸入青果物から、多数の国産青果物まで幅広い商品を取り扱っています。

GJFF は、日本から中東地域に向けた食品・農水産物および関連する生産・操業技術等の輸出拡大を金融面から支援することを目的として、2016 年 3 月から投資活動を開始したプライベート・エクイティ・ファンドです。

今回の資本業務提携を通じて、GJFF および MGCP とファーマインドは協働してコールドチェーンを始めとした高度なサプライチェーン技術の中東地域等、海外への展開や、海外市場への日本産の高品質な農産品の輸出促進等を目指し、企業価値の向上を図るとともに、日本・海外の双方の生産者・消費者のニーズに貢献して参ります。

GJFF および MGCP は、こうした取組みを通じ、日本の農食産品および関連技術の輸出拡大に加え、世界レベルでの食品流通ロスの削減等サステナブルな社会の実現にも貢献していきます。

みずほ銀行と農林中央金庫は、今後も GJFF を通じた「農」・「食」関連事業における付加価値や市場の創造へ貢献していきます。

以 上